

2020年度 ダイバーシティ推進に関するアンケート

実施期間 2021年3月5日（金）～3月26日（金）

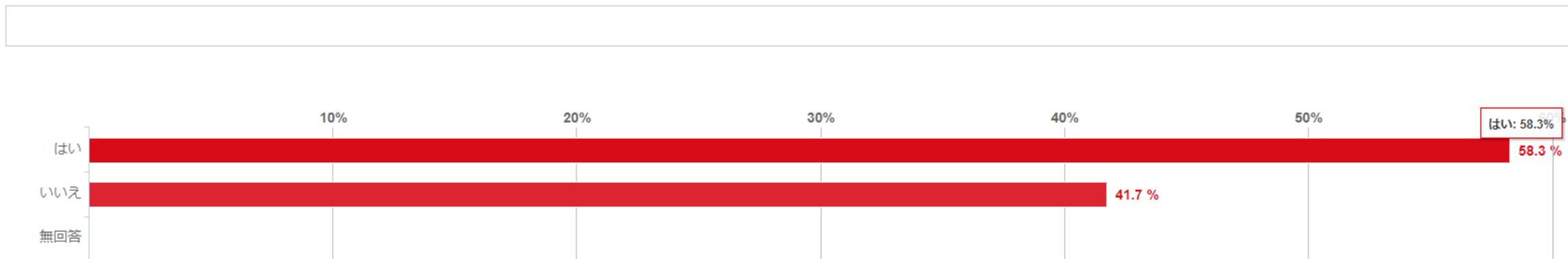
回答数 127

名古屋工業大学ダイバーシティ推進センター

Q1.

本学が2017年度-2022年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境イニシアティブ（特色型）」に採択されていることを知っていますか

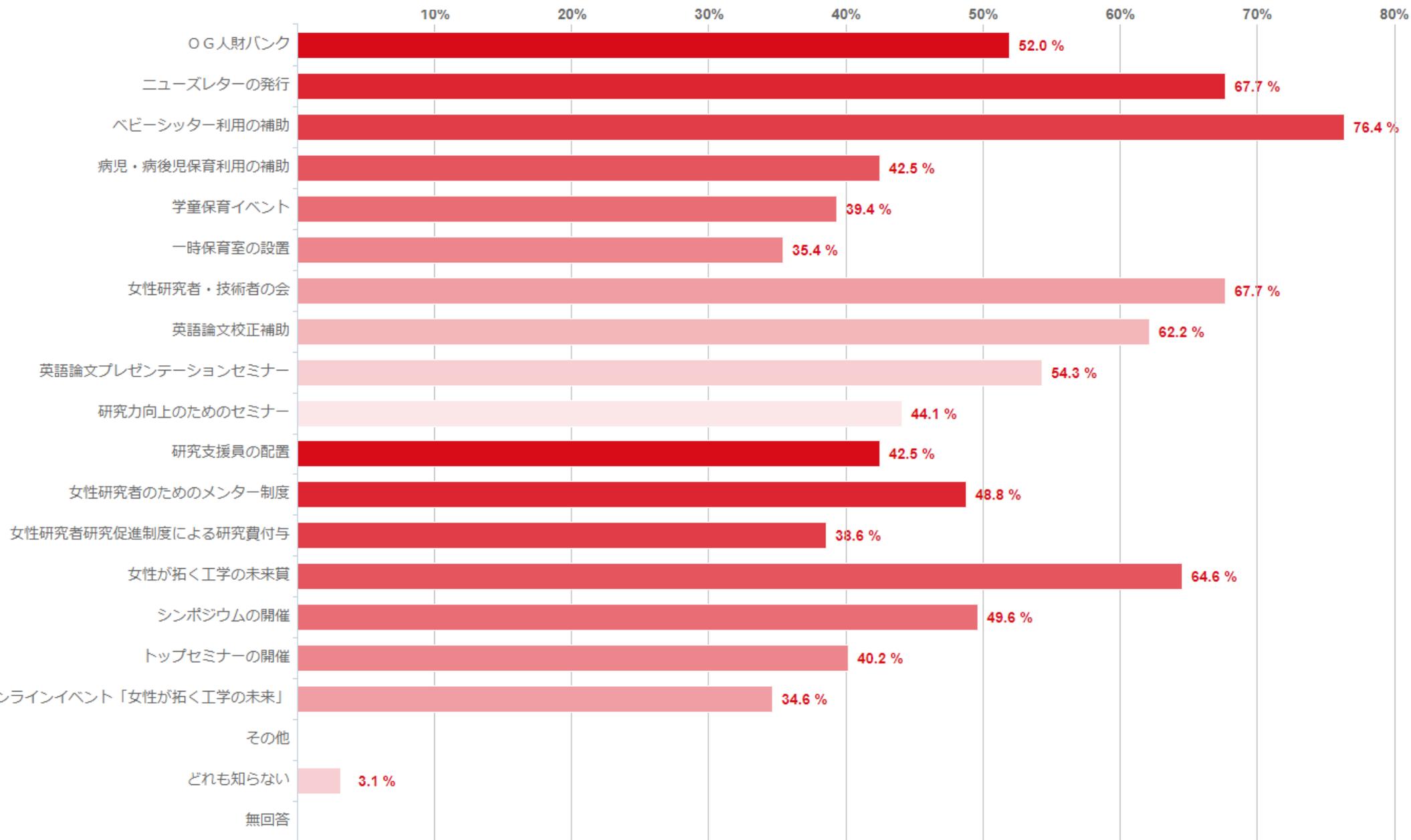
(回答数: 127)



Q2.

本学ダイバーシティ推進センターの取組・制度について知っているものにチェックしてください。

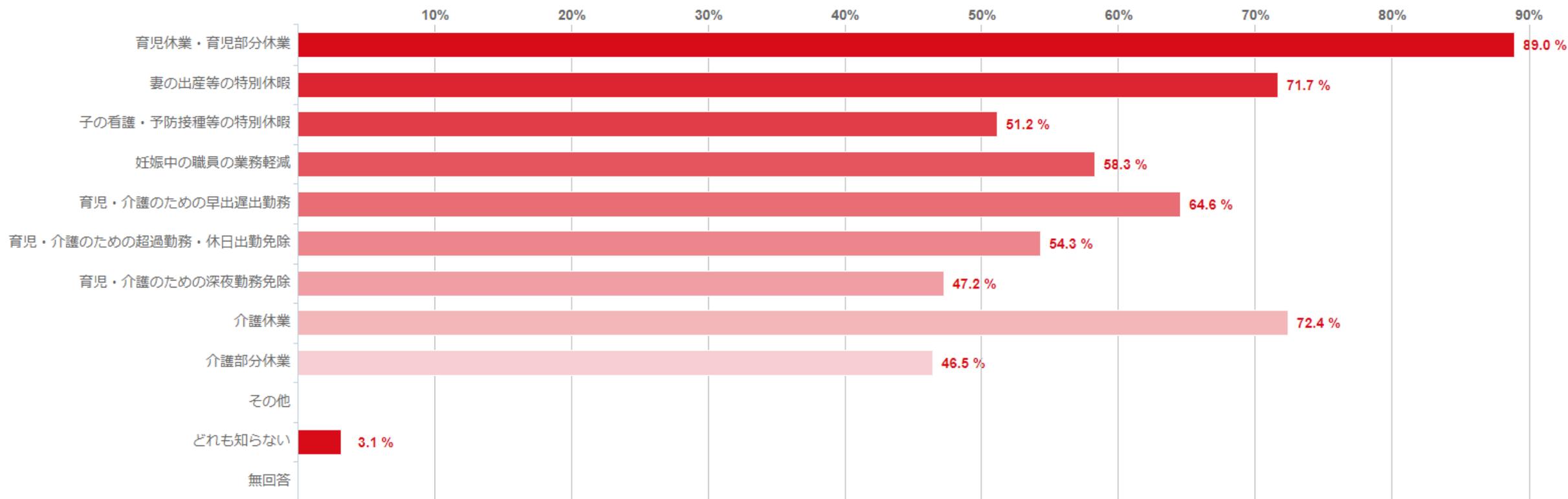
(回答数: 127)



Q3.

本学における、下記の勤務時間・休暇等に関する制度について知っているものにチェックしてください。

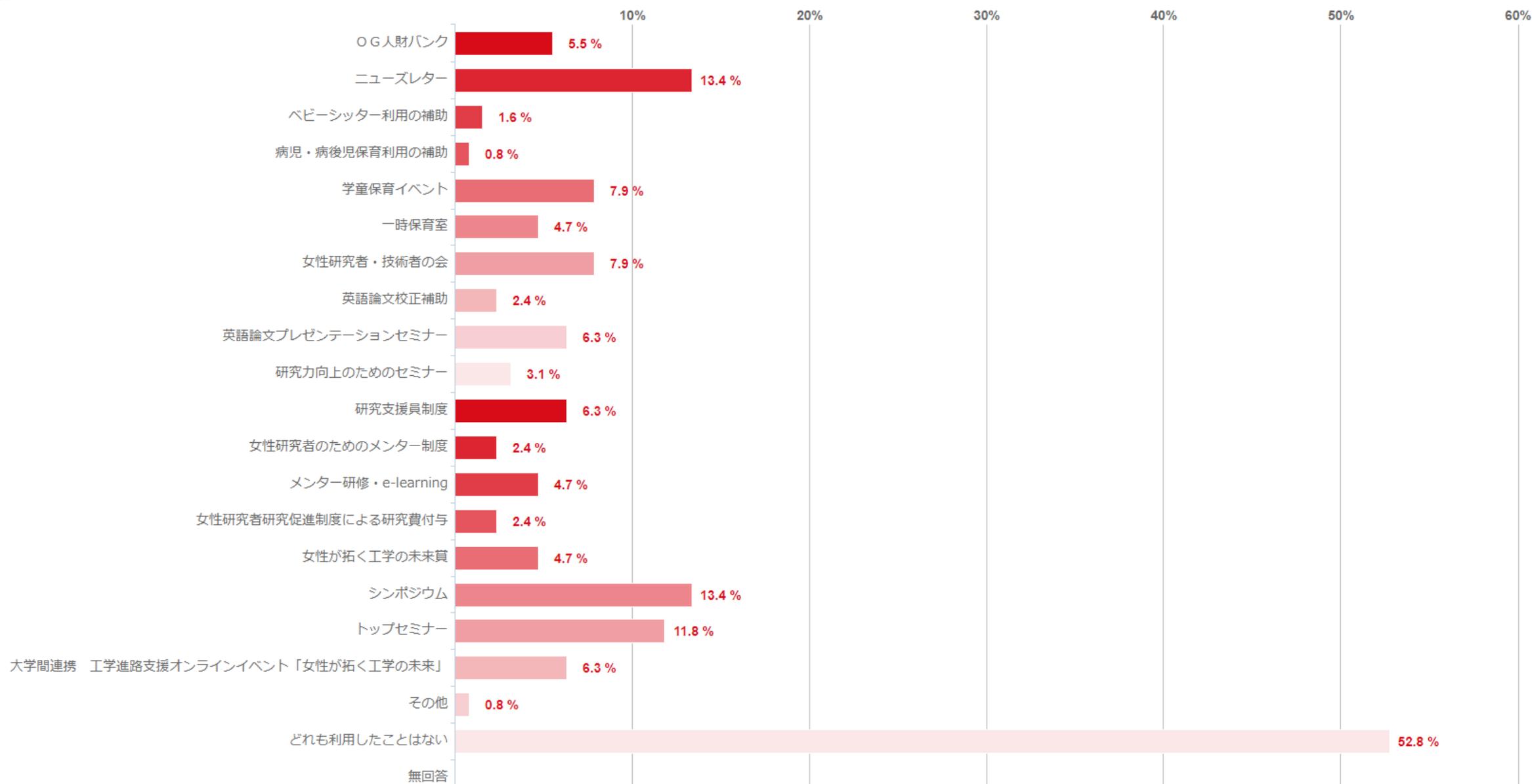
(回答数: 127)



Q4.

本学ダイバーシティシティ推進センターの取り組みについて利用、または参加（登壇者・推薦者としての申請も含む）したことがあるものをチェックしてください。

（回答数：127）



その他（回答数：1 無回答：0）

2019年の学童保育に参加しました

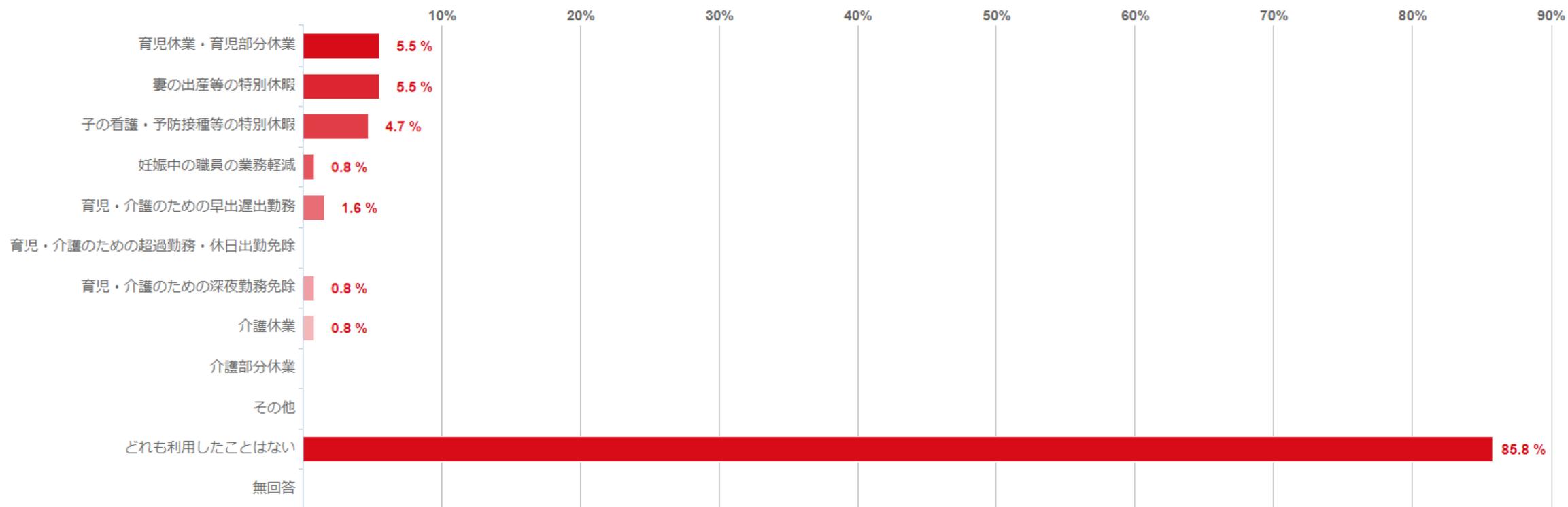
女

50～54歳

Q5.

本学における、下記の勤務時間・休暇等に関する制度について、利用したことがあるものをチェックしてください。

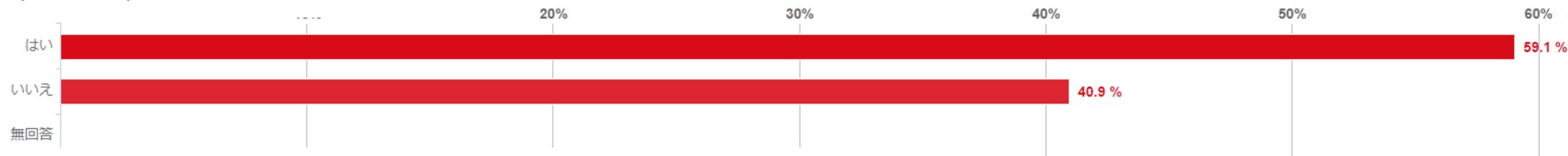
(回答数: 127)



Q6.

あなたにはお子さんはいらっしゃいますか。

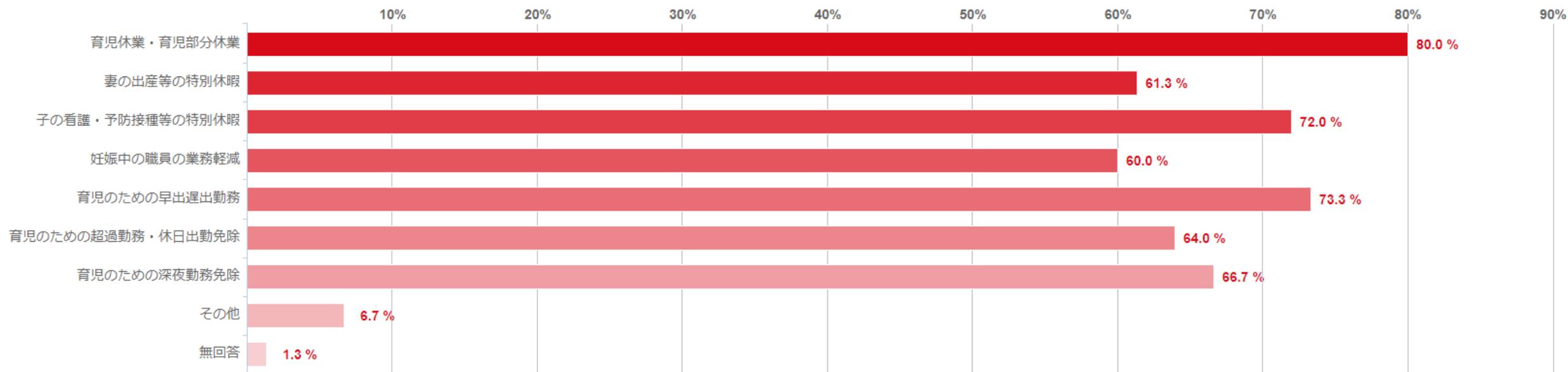
(回答数: 127)



Q7.

お子さんのいらっしゃる方におたずねします。育児と仕事を両立させる上で、有効だと思う施策・制度をお答えください。

(回答数: 75)



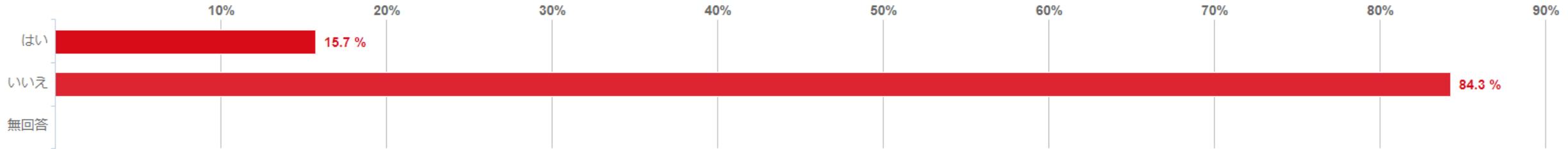
その他 (回答数: 5 無回答: 0)

仕事は生産性が大事、という意識付けをするセミナーみたいなものがあれば、上の制度を取得しやすくなるのでは、と考えます。	男	35~39歳
裁量労働制であり自身で労働時間を管理できるので、個人的にはどれもなくても困らない。	男	45~49歳
有給休暇すらとる余裕が無いのに、特別な休日ばかり増やしても仕方ない。いてもいなくてもいい人が休むだけになり、普段忙しい人により負荷がかかる。	男	40~44歳
リモートワーク	男	40~44歳
学内保育所の設置 (常設)	女	30~34歳

Q8.

あなたは、これまでに介護・または長期（2週間以上）にわたる看護の経験はありますか。

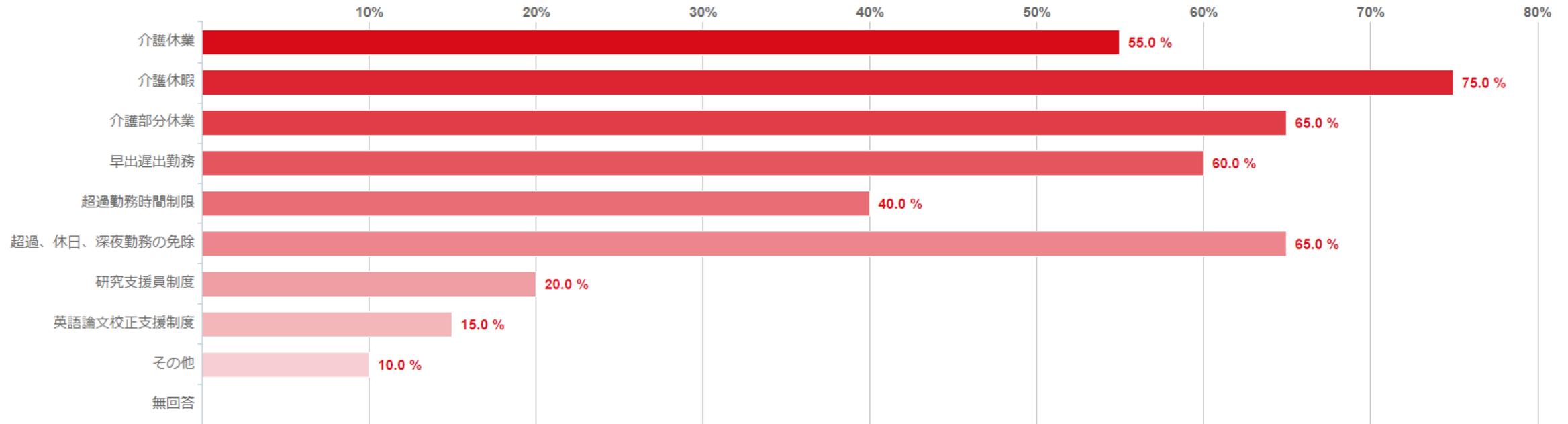
(回答数: 127)



Q9.

介護・長期の看護経験をお持ちの方におたずねします。介護・看護と仕事を両立させる上で、有効だと思う施策・制度をお答えください。

(回答数: 20)



その他 (回答数: 2 無回答: 0)

研究以外の業務支援制度

女

55~59歳

在宅勤務

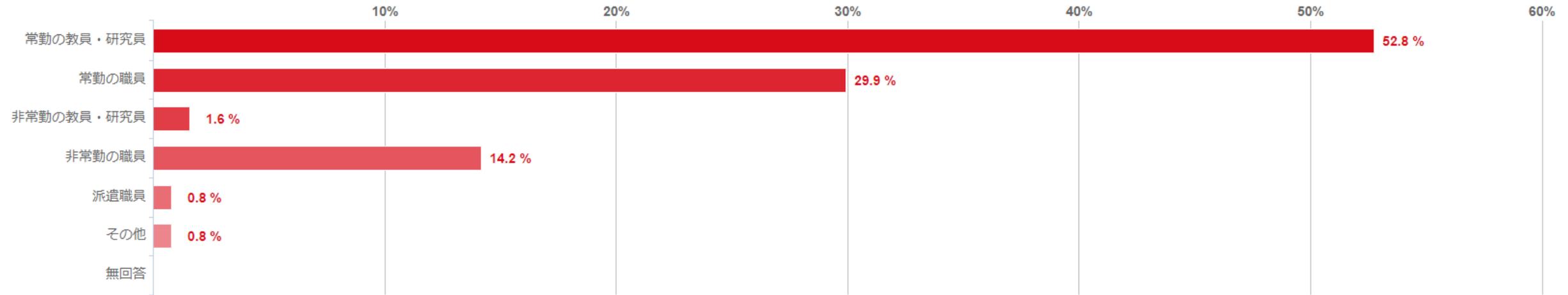
女

25~29歳

Q10.

あなたの現在の勤務形態についてお答えください。

(回答数: 127)



その他 (回答数: 1 無回答: 0)

特任職員

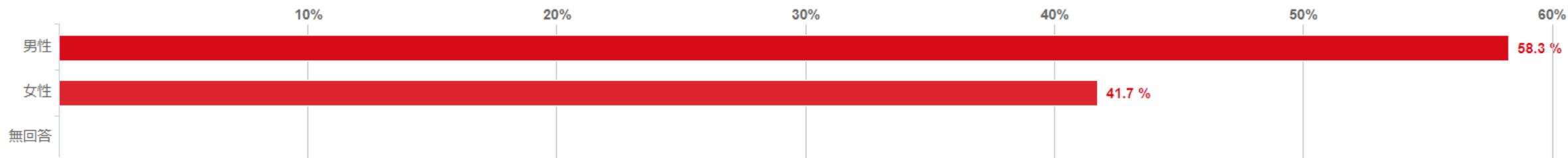
女

25~29歳

Q.

性別

(回答数: 127)



Q.

年齢

(回答数: 127)

